

●製品の仕様、付属品およびデザインは予告なく変更する場合があります。記載内容は2014年3月現在のものです。

ワイヤレス受信機 WX-DR110

概要

WX-DR110（以下、本機）は、UniSlot に対応したカメラと組み合わせて使用するカメラスロットイン型 1.2 GHz 帯デジタルワイヤレス受信機です。1.2 GHz 帯デジタルワイヤレスマイクロホン（WX-DT110-K、WX-DT110-S、WX-DT120-S、WX-DT130：すべて別売品）と組み合わせることで、本機で2波を同時に受信できます。

●制約を受けにくい 1.2 GHz 帯の採用

テレビホワイトスペース帯（470～714 MHz）とは異なり、使用場所の制約を意識することなくチャンネルプランを構築できる 1.2 GHz 帯の周波数を採用。また、周波数に応じて機器を変更するということなく使用可能です。

●プロフェッショナルが求める低遅延の実現

低遅延モード（ワイドバンド設定、帯域幅：288 kHz）は約 1.1 msec^{*1} の音声伝送時間の低遅延を実現し最大 37 波の同時運用が可能です。多チャンネルモード（ナローバンド設定、帯域幅：192 kHz）は約 2.9 msec^{*1} の遅延で最大 53 波の同時運用が可能です。また、瞬間的なパルス性の妨害波が飛び込んだ場合の混信によるノイズや音途切れを防止する性能^{*2}を強化しています。

※1 ワイヤレスマイクのマイク入力から受信機のアナログ出力までの時間。

※2 本機能については、上記妨害波による不具合防止を保証するものではありません。

●デジタル方式なので、放送局はもちろん SR カンパニーやプロダクションなど、過酷な現場での使用にも耐えうる安定した受信性能を可能にします。

●周波数スキャン機能（簡易的なスペクトラムアナライザー表示）を搭載しており、妨害波を避けて安定した運用ができます。

※UniSlot は池上通信機株式会社の登録商標です。

仕様

高周波部	受信周波数	1240.150 MHz～1251.825 MHz、1253.175 MHz～1259.850 MHz の指定する 2 波（設定にて切替え）	
	受信回路方式	ダブルスーパーヘテロダイン方式	
	受信方式	スペースダイバシティ方式	
	復調方式	遅延検波	
アンテナ	アンテナ端子	BNC (50 Ω) × 2	
	形式	1/4 λ ホイップアンテナ	
	指向性	無指向性 (水平面)	
オーディオ部	伝送遅延	約 1.1 msec (帯域幅 288 kHz 時) 約 2.9 msec (帯域幅 192 kHz 時) (ワイヤレスマイクのマイク入力から受信機のアナログ出力までの時間)	
	音声入力端子	D-sub25 (UniSlot 準拠)	
	周波数特性	20 Hz～22 kHz (帯域幅 192 kHz/288 kHz)	
	ダイナミックレンジ	Typ.100 dB (A-weighted)	
	サンプリング周波数	48 kHz	
	量子化ビット数	24 bit	
	アナログ出力	基準: -40 dBu	
	デジタル出力	基準: -36 dBFS AES/EBU (AES3 準拠 LVCMOS)	
	同期信号入力	WORD 信号: 48 kHz LVCMOS	
	電源部	電源	カメラより供給 (Dsub No.5: +12V 入力 / No.4: GND)
消費電流		145 mA (DC+12 V 時)	
使用温度範囲		0 °C～+40 °C	
寸法		操作パネル部	幅 78 mm 高さ 38 mm 奥行き 34 mm (アンテナ含まず)
		挿入部	幅 68 mm 高さ 84 mm 奥行き 18 mm (UniSlot 部)
質量		約 240 g (アンテナ含む)	
仕上げ		操作パネル部	インディゴブラック色塗装

■付属品

取扱説明書..... 1冊
周波数表..... 1冊

保証書..... 1式

■外観寸法図 (単位: mm)

